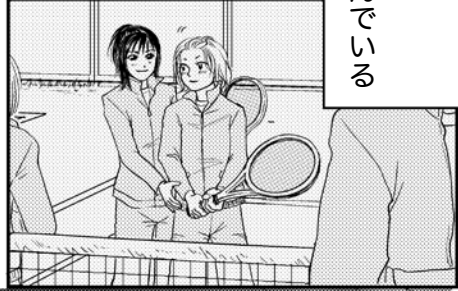


桜井 恵理香
高校一年生

私の家には
一年くらい前から
おばあちゃんが住んでいる

おばあちゃんが来た頃
高校生になったばかりの私は
自分のことで手一杯

もうすぐ
冬休みだわ？
おは
なんですか？
部活あるの？



私にとっておばあちゃんは
「一つ屋根の下の他人」だった

ただいま

お帰り――

そうだ！
今朝おばあちゃん
押しのけたでしょ！

何で
あーいう事
するの！！

だ…だって
遅刻しそう
だったんで…

それだって
あんたがちらたら
したくしてるから
でしょ！！

うるさいなあ――
ちゃんと謝って
くるよー…

あ…じゃあついでに
おばあちゃん
こっちに連れて
きて！
ご飯
できるから！

へーい…

カラ...

おばあちゃん

今帰ったのかい？
ずいぶん遅いね

うん 部活の後
友達とちよっと
買い物してたから

あの…朝
ごめんね

ああ
大丈夫だよ

おや恵理ちゃん
こっちに来るなんて
めずらしいね

もうすぐ
ご飯できるって

そうかい

ご飯の前に
着替えて
くるね！

おっと…

どれ…
イテテテテ…

あっ!!

